

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 7/30)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成26年7月29日 7時10分		平成26年7月29日 5時20分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.72)	-	ND(0.66)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.57)	-	ND(0.74)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.80)	-	ND(0.58)	-	90

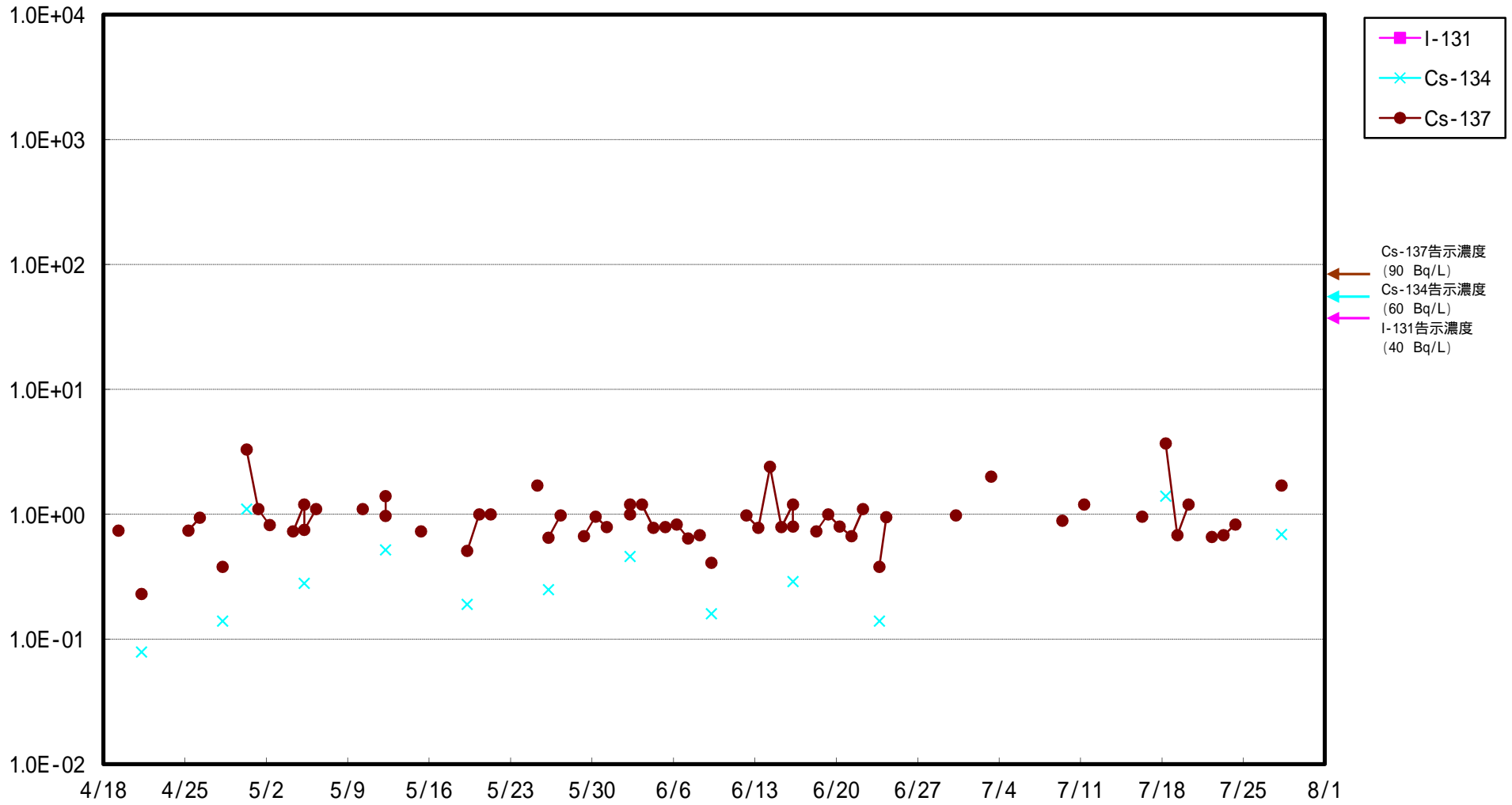
炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

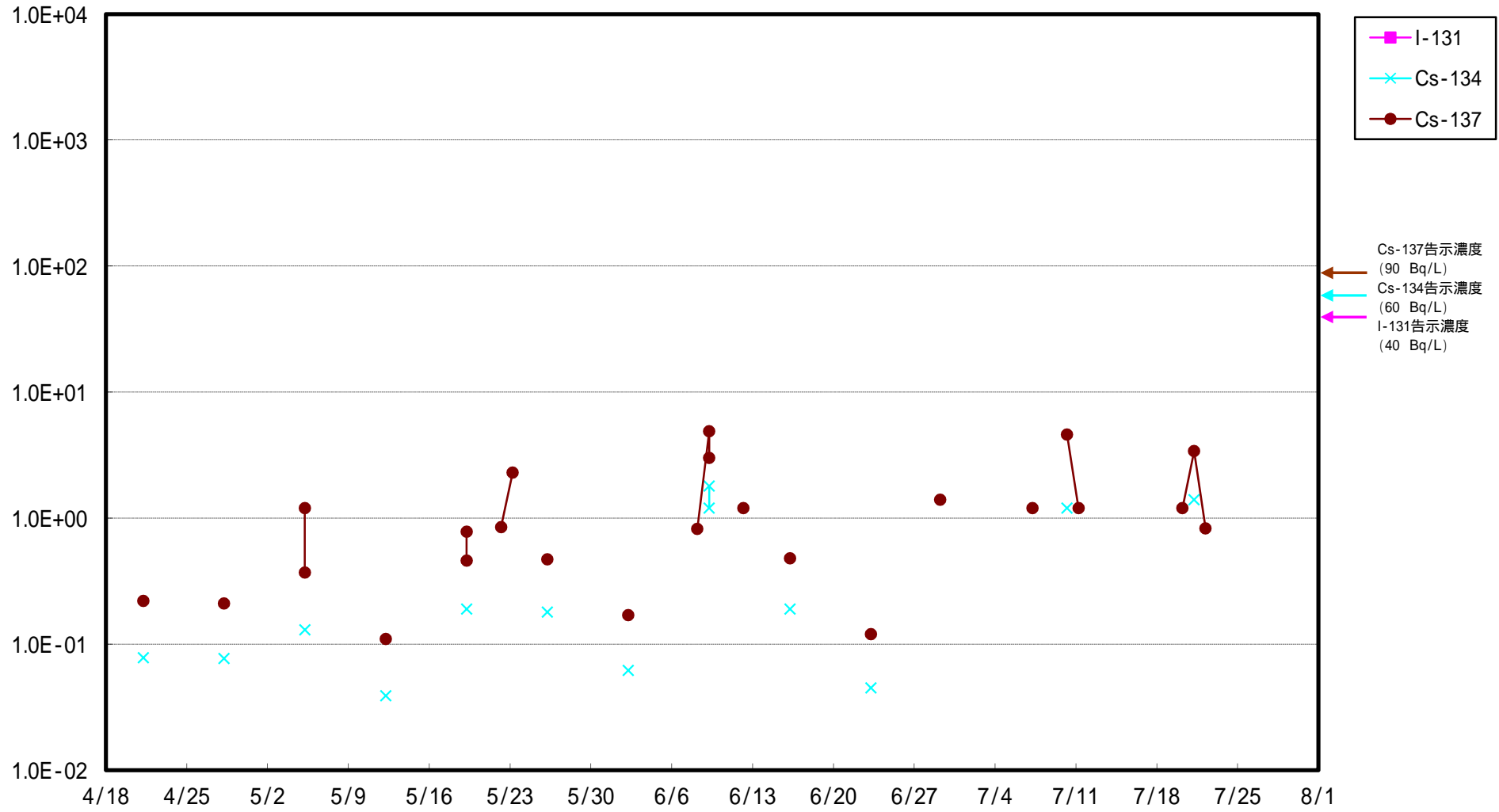
二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)



訂正版

海水核種分析結果 < 1/8 >

(データ集約：H25 7/23)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	平成25年6月10日		平成25年6月10日			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-			60,000
全	ND	-	ND	-			-
全	ND	-	ND	-			-
Sr-90 (約29年)	0.26	0.01	0.15	0.01			30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 南放水口付近の全 については、6月11日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約0.90Bq/L, Cs-134が約1.4Bq/L, Cs-137が約1.3Bq/L, H-3が約3.1Bq/L, 全 が約0.14Bq/L^{*1}, 全 が約20Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

*1 全 の検出限界値を 約2.8Bq/L 約0.14Bq/L へ訂正。

(評価)

Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果 < 2/8 >

(データ集約 : H25 10/24)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成25年8月12日		平成25年8月12日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	1.4	0.02	ND	-	ND	-	90
H-3 (約12年)	4.7	0.00	ND	-	ND	-	60,000
全	ND	-	ND	-	ND	-	-
全	ND	-	ND	-	ND	-	-
Sr-90 (約29年)	*	-	*	-	ND	-	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については8月13日, H-3に関しては8月16日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1.1Bq/L, Cs-134が約1.2Bq/L, Cs-137が約1.4Bq/L, H-3が約2.9Bq/L, 全 が約2.4Bq/L^{*1}, 全 が約19Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

試料濃度欄の「*」は分析中を示す。

*1 全 の検出限界値を 約0.12Bq/L 約2.4Bq/L へ訂正。

海水核種分析結果 < 3/8 >

(アーツ条約: H25
11/28)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成25年8月12日		平成25年8月12日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	1.4	0.02	ND	-	/	/	90
H-3 (約12年)	4.7	0.00	ND	-	/	/	60,000
全	ND	-	ND	-	/	/	-
全	ND	-	ND	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	1.2	0.04	0.16	0.01	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については8月13日, H-3については8月16日, 全 については10月24日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1.1Bq/L, Cs-134が約1.2Bq/L, Cs-137が約1.4Bq/L, H-3が約2.9Bq/L, 全 が約2.4Bq/L^{*1}, 全 が約19Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

*1 全 の検出限界値を 約0.12Bq/L 約2.4Bq/L へ訂正。

(評価)

H-3, Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、H-3, Sr-90の濃度は、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果 < 4/8 >

(データ集約: H25 10/24)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	平成25年9月23日		平成25年9月23日		/	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	/	/	60,000
全	ND	-	ND	-	/	/	-
全	ND	-	ND	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	*	-	*	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については9月24日, H-3に関しては9月27日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1.2Bq/L, Cs-134が約1.2Bq/L, Cs-137が約1.4Bq/L, H-3が約1.8Bq/L, 全 が約2.6Bq/L^{*1}, 全 が約17Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

試料濃度欄の「*」は分析中を示す。

*1 全 の検出限界値を 約0.13Bq/L 約2.6Bq/L へ訂正。

海水核種分析結果 < 5/8 >

(データ集約 : H26 1/9)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)	福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)					炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成25年9月23日		平成25年9月23日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	/	/	60,000
全	ND	-	ND	-	/	/	-
全	ND	-	ND	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	0.11	0.00	0.14	0.00	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については9月24日, H-3については9月27日, 全 については10月24日公表。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1.2Bq/L, Cs-134が約1.2Bq/L, Cs-137が約1.4Bq/L, H-3が約1.8Bq/L, 全 が約2.6Bq/L^{*1}, 全 が約17Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

*1 全 の検出限界値を 約0.13Bq/L 約2.6Bq/L へ訂正。

海水核種分析結果 < 6/8 >

(データ集約 : H26 1/9)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	平成25年10月14日		平成25年10月14日		/	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	1.5	0.02	ND	-	/	/	90
H-3 (約12年)	2.4	0.00	ND	-	/	/	60,000
全	ND	-	ND	-	/	/	-
全	ND	-	ND	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	0.83	0.03	0.069	0.00	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、10月15日公表。H-3については、10月18日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約1.1Bq/L, Cs-134が約1.0Bq/L, Cs-137が約1.1Bq/L, H-3が約1.8Bq/L, 全 が約2.6Bq/L^{*1}, 全 が約17Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

*1 全 の検出限界値を 約0.13Bq/L 約2.6Bq/L へ訂正。

海水核種分析結果 < 7/8 >

(データ集約 : H26 1/10)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)				炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	平成25年11月11日		平成25年11月11日				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	/	/	60,000
全	ND	-	ND	-	/	/	-
全	ND	-	ND	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	0.22	0.01	0.017	0.00	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、11月12日公表。H-3については、11月16日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約0.97Bq/L, Cs-134が約1.2Bq/L, Cs-137が約1.3Bq/L, H-3が約1.9Bq/L, 全 が約2.5Bq/L^{*1}, 全 が約17Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

*1 全 の検出限界値を 約0.12Bq/L 約2.5Bq/L へ訂正。

海水核種分析結果 < 8/8 >

(データ集約 : H26 2/20)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
試料採取日	平成25年12月16日		平成25年12月16日		/		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	1.8	0.02	/	/	90
H-3 (約12年)	ND	-	ND	-	/	/	60,000
全	ND	-	ND	-	/	/	-
全	8.9	-	13	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	0.036	0.00	0.16	0.01	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、平成25年12月17日公表。H-3については、平成25年12月20日公表。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約0.71Bq/L, Cs-134が約1.1Bq/L, Cs-137が約0.53Bq/L, H-3が約1.6Bq/L, 全 が約2.4Bq/L^{*1}。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

*1 全 の検出限界値を 約0.12Bq/L 約2.4Bq/L へ訂正。

(評価)

Cs-137, 全 放射能, Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。